

日ごろの身体の悩みを気軽に相談できる
レディスCaféを9月1日に“初”開催します
日本での婦人科検診受診率は40%代



日時：2018年9月1日（土） 場所：聖隸健康診断センター（静岡県浜松市中区住吉2-35-8）

社会福祉法人 聖隸福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市／理事長：山本敏博）が運営する、聖隸健康診断センター（所長：武藤繁貴）は、9月1日（土）に多くの女性の方に婦人科検診を受けてもらうための啓発活動を目的とした“レディスCafé”を開催します。

2016年の国立がん研究センター調べによると、女性特有の乳がんと子宮頸がんを併せて、女性の死亡率の中では3位になっています。

死亡原因の上位にも関わらず、先進国の中でも、乳がん・子宮頸がんの受診率は日本は40%代と低く、対して欧米諸国では70%前後が受診をしています。

（平成28年「国民生活基礎調査」厚生労働省、OECD, OECD Health Data 2015, Nov 2015.より）

聖隸健康診断センターでは、がんの早期発見につながる受診の啓発活動のため“レディスCafé”を開催します。

レディスCaféは、婦人科医師によるミニ講演を聴いたあと、日ごろの身体の悩みを気軽に相談できるイベントです。

当日、婦人科検診をご希望の方は受診いただけます。

■スケジュール

8：30～ 受付開始
9：10～9：40 ミニ講演（婦人科医師 入駒麻希）
『人生100年時代～健やかに歳を重ねるために～
あなたご自身の女性ホルモンと上手につきあえていますか？』
9：40～10：00 相談タイム
10：00～10：30 乳がん自己検診法のレクチャー

●婦人科検診を希望する場合

10：30～12：00 婦人科検診 受診

12：00～13：00 ランチタイム後、終了予定

●婦人科検診を希望されない場合

10：30～11：30 ランチタイム後、終了予定



婦人科医師 入駒麻希

1997年 島根大学卒

【専門医・資格等】

・日本産科婦人科学会 専門医

・日本超音波医学会 専門医

・日本産婦人科乳癌学会乳房疾患 認定医

・日本臨床細胞学会 専門医

ランチタイムには、人間ドックで提供している健康体験食をご用意。

聖隸の管理栄養士と呉竹荘のシェフが共同開発した栄養バランスに配慮したメニューです。野菜は1日の適量350gの1/3以上とれるよう、約150g使用しています。



※その他、肌年齢測定や肩こり解消マッサージも無料でご利用いただけます。

【ここがポイント！！】

■婦人科医師が、女性ホルモンの変動が大きい40～50歳の女性に向けて、閉経後の身体の変化について講演をします。

■相談タイムでは、婦人科医師・看護師・ピンクリボンアドバイザーに日ごろの身体の悩みを相談できます。

■当日婦人科検診をご希望の方は受診いただけます。

※ピンクリボンアドバイザー…乳がん、検診、治療についての正しい知識を持ち、周りの人に乳がん検診の受診を進め、働きかける人のことです。

【開催概要】

■日時 : 2018年9月1日（土）8:30～13:00（婦人科検診あり）8:30～11:30（婦人科検診なし）

■場所 : 聖隸健康診断センター 〒430-0906 浜松市中区住吉2-35-8

■予約電話番号 : 0120-938-375

■定員 : 30名

■参加費 : 1,000円（昼食代込み）※婦人科検診の料金は別途必要。

■代表者 : 聖隸健康診断センター 所長 武藤 繁貴 聖隸健康診断センター 事務長 岡野 淳

問合せ先：聖隸福祉事業団 保健事業部 経営管理室 秘書広報学術課 担当：中村・片藤・渡邊

TEL : 053-475-1220（直通）／FAX : 053-474-2505／e-mail : hoken-keieikanri@sis.seirei.or.jp